

# みらいの県土

静岡県建設発生土マッチングシステム(SSM)の運用状況をはじめとする建設発生土の有効利用に関する情報をお届けします。

## No.1

### TOPIC 1

#### 建設発生土マッチングシステムの運用状況

- 「静岡県建設発生土マッチングシステム(SSM)」は、官民間問わず無料で「土が出る工事」と「土が欲しい工事」を手軽にマッチングできるWEBシステムです。工事間流用促進のため、ぜひご活用ください。システムはページ下部に記載のQRコードからアクセスできます。

〈運用状況 R5.5.29時点〉

ユーザー登録数	311名
土砂が出る現場（搬出）	30件
土が欲しい現場（搬入）	4件



#### ◆ おしらせ

これまでSSM通信によって、情報発信してきましたが、今後はSSM以外の情報も含めて、本紙により情報発信します。

● **5月26日(金)**  
盛土規制法及び資源有効利用促進法省令の一部改正が施行されました。

● **6月9日(金)**  
第2回みらいの県土研究会を開催します。

### TOPIC 2

#### 建設発生土処理施設一覧表の更新

- 今年度から、静岡県技術調査課ホームページにて、県内の建設発生土処理施設の住所、受入可能量及び受入単価等を公開しています。
- 令和5年5月9日に情報を改訂しました。（掲載している処理施設数は現在55箇所です）
- 一覧表への掲載希望がある場合は、技術調査課へ連絡をお願いします。

現在の位置： ホーム > 県政情報 > 入札・公募・公表 > 単価の公開 > 積算基準及び建設資材等単価 > 静岡県建設発生土処理施設一覧表



### TOPIC 3

#### 静岡県版リサイクル原則化ルール

- 静岡県の発注する工事において、建設発生土は「静岡県版リサイクル原則化ルール」に基づき、処理を行います。技術職員向け技術説明会等の機会を通じ、このルールの周知、徹底を図り、発注者側の意識改革に取り組んでいます。
- リサイクル原則化ルール〈建設発生土が発生する場合〉※**経済性によらず実施**
  - ①原則、**50kmの範囲内**であれば他の建設工事へ搬出する。
  - ②他の建設工事との調整が困難な場合、**ストックヤード**や**土質改良プラント**へ搬出する。
  - ③ストックヤード等がなければ、民間処分場等へ搬出する。



◆ 手軽に登録・情報検索  
◆ 無料で使用可能!!  
<https://ssm-system.jp/>

# SSM

## 静岡県建設発生土マッチングシステム

Shizuoka Surplus Soil Matching System

